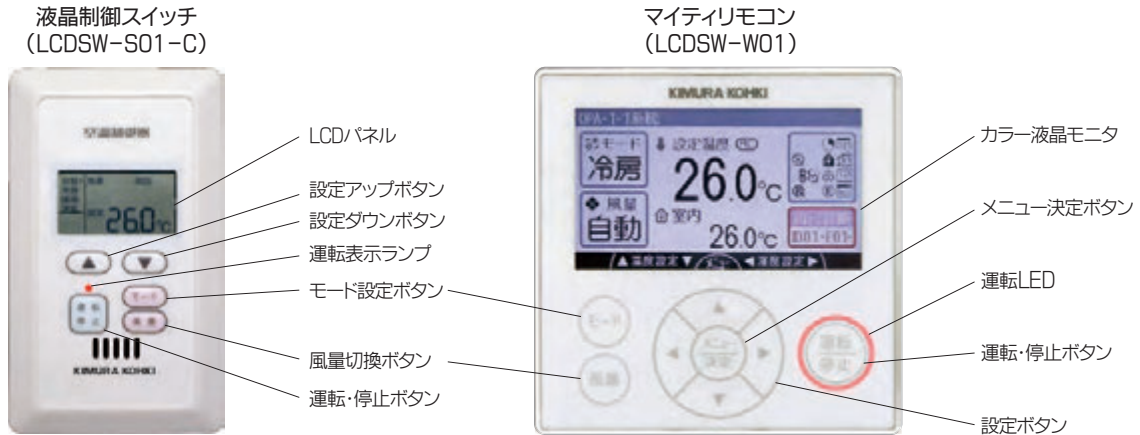


空調制御装置

■液晶制御スイッチ、マイティリモコン



■仕様表

型番	LCDSW-S01-C	LCDSW-W01
設定温度	RC制御 15~30℃	
設定湿度	30~80%	
モード設定	自動-手動(冷房-暖房-送風)	
風量設定	自動-手動(強-中-弱)	
表示部	LCDパネル、運転LED	バックライト付フルドットカラーTFT液晶 運転LED、タッチスイッチバックライトLED
配線	各対シールド付ツイストペアケーブル (通信×1対+電源×1対 計4本) 配線長300m以下	各対シールド付ツイストペアケーブル (線径0.75mm以上、通信×1対+電源×1対 計4本) 配線長300m以下
並列台数	最大31台	
設置場所	腐食性ガスを含まないこと。直射日光、電磁波、電氣的ノイズ、その他の影響を受けないこと。 0~40℃(LCDSW-S01-C)、0~50℃(LCDSW-W01)、湿度90%以内で結露しないこと。 温度センサまたは温湿度センサ内蔵のため代表的な室内温湿度を検出できる場所に取付けのこと。	

- 外形寸法(mm)はLCDSW-S01-C型(70×120)、LCDSW-W01型(120×120)です。
- 1台の外気混合空調機にスイッチは2台まで取付け可能です。詳細は取扱説明書にてご確認ください。

■機能対応表

型番	LCDSW-S01-C	LCDSW-W01
運転・停止	○	○
温度/湿度設定	○	○
モード設定	○	○
風量設定	○	○
加湿設定	○	○
加湿器洗浄	○	○
消し忘れ防止タイマ	—	○
週間スケジュールタイマ	—	○
省エネ運転設定※1	—	○
スイッチのロック&リセット	○	○
言語/単位切換	—	○
表示制限	—	○
CO ₂ 濃度設定※2	○	○
空気清浄設定(オプション)※3	—	○
名称表示	—	○
日付/時刻表示	—	○
環境表示※4	○	○
操作ガイド表示	—	○
フィルタ点検サイン表示※5	○	○
自己診断コード表示	○	○
運転情報表示	—	○
自己診断履歴/詳細表示	—	○
情報モニタ表示※6	△	○

- ※1 冷房・暖房モードそれぞれの温度設定範囲制限や、冷房・暖房モード切換時の初期温度設定を行います。
- ※2 付属のCO₂センサ接続時に、CO₂濃度の設定を行います。
- ※3 別売吹出ユニット(環境エアビームまたは誘引レジスター)に搭載のイオン&オゾン発生器と連動し、空気清浄を行います。
- ※4 制御スイッチ内蔵センサによる温湿度や空調機の制御温湿度、室内CO₂濃度(マイティリモコン対応オプション)の表示を行います。
- ※5 フィルタ点検サインは、タイマ式が標準です。差圧式にするときは別途差圧スイッチを取付け、無電圧a接点取出しとなります。(オプション)
- ※6 制御スイッチ(LCDSW-S01C)は、加湿・除霜運転情報のみ表示します。

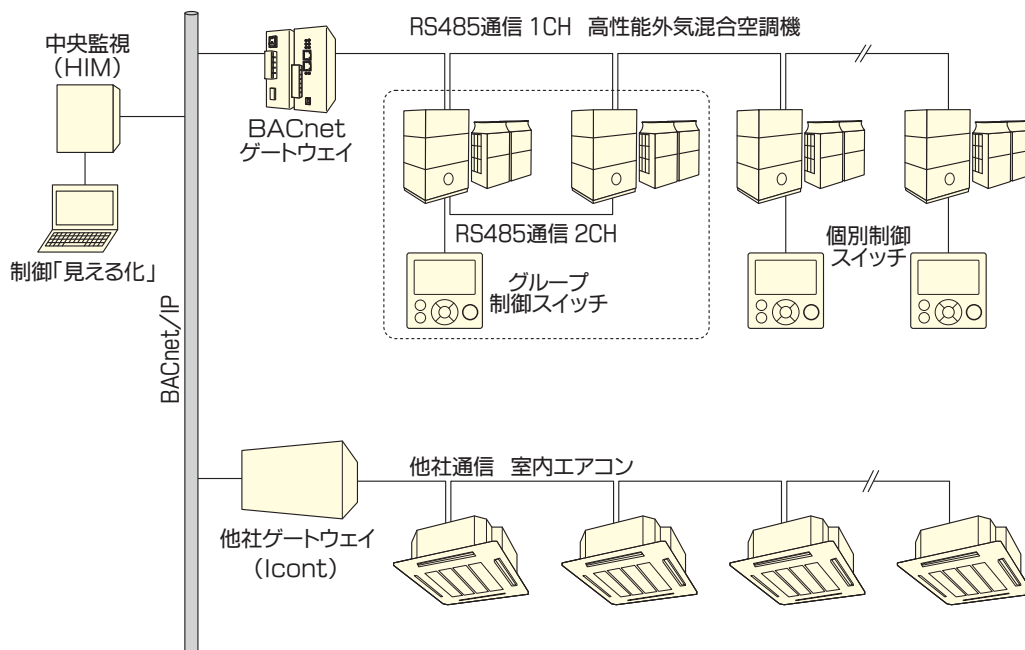
■BACnetゲートウェイ(オプション)

●特長



- (1) BACnetゲートウェイにより空調機をBACnetに接続できます。
- (2) BACnetゲートウェイ1台で最大100台の空調機が接続できます。
- (3) 各種BACnet仕様に準拠。
- (4) 発停・設定変更/参照からセンサ入力、運転/異常情報と多様なオブジェクトを標準装備。
- (5) Web接続にて簡単に外・空調機の登録、オブジェクトPV(PresentValue)変更/参照が行えます。

●接続構成図(例)



●製品仕様

BACnet規格

電気設備学会
IEIEJ-P-0003:2000、IEIEJ-P-0003:2000 アテンタムa、IEIEJ-G-0006:2006[B-BC]
ANSI/ASHRAE
Standard 135-2004[B-BC]、Standard 135-2001
ISO
ISO16484-5:2003(E)[B-BC]

サポートオブジェクト

タイプ番号	名称	略称
0	Analog Input Object Type	AI
1	Analog Output Object Type	AO
2	Analog Value Object Type	AV
3	Binary Input Object Type	BI
4	Binary Output Object Type	BO
5	Binary Value Object Type	BV
13	Multi-state Input Object Type	MI
14	Multi-state Output Object Type	MO
19	Multi-state Value Object Type	MV
15	Notification Class Object Type	NC
6	Calendar Object Type	CA
17	Schedule Object Type	SC
20	TrendLog Object Type	TL
8	Device Object Type	DV

対応オブジェクト

Object-Type	名称	備考
BI	通信ステータス	空調機との通信状態確認用ステータス
BI	異常状態参照	異常状態参照
AI	異常情報参照	異常発生時の自己診断コード参照
BO/BI	動作状態変更/参照	発停操作/状態参照
MO/MI	モード設定変更/参照	モード設定(自動・冷房・暖房・送風)変更/参照
MO/MI	風量設定変更/参照	風量設定(自動・H・M・L)変更/参照
MO/MI	手元禁止設定変更/参照	手元禁止設定(制御スイッチ操作禁止・許可)変更/参照
AO/AI	温度設定変更/参照	温度設定(RC:15~30℃)変更/参照
AO/AI	湿度設定変更/参照	湿度設定(30~80%)変更/参照
AO/AI	CO ₂ 濃度設定変更/参照	CO ₂ 濃度設定(0~2000ppm)変更/参照
AI	外気温度	外気温度参照
AI	外気湿度	外気湿度参照
AI	室内(還気)温度	室内(還気)温度参照
AI	室内(還気)湿度	室内(還気)湿度参照
AI	給気温度	給気温度参照
AI	運転情報参照	運転状態(停止・冷房・暖房・送風・待機等)参照
AI	CO ₂ 濃度	CO ₂ 濃度参照
BI	フィルタ点検状態参照	フィルタ点検状態参照

注) 制御スイッチとBACnetからの操作については、後設定有効となります。

空調制御装置

■BEMS「見える化監視盤」(オプション)

空調制御に係る多彩な分析表示と照明、コンセントを含めた省エネルギーに貢献、携帯端末やパソコンで状況をリアルタイムに遠隔監視できる制御システムです。

【運転状態】



【空調消費電力】



【照明消費電力】



【コンセント消費電力】



【トレンドグラフ】



【電力量データ】



推奨先：(株)ネットワーク・コーポレーション
<http://www.netcorp.co.jp/>

■空調制御システム系統図(例)

省エネ空調に対応した業界最高レベルの空調制御盤を、全機種に標準装着、BEMS「見える化監視盤」に接続します。

